



生活科学科3年

保育所訪問

10月28日(月)『子どもの発達と保育』の授業の一環で、諫早中央保育所を訪れました。ふれあいをとおして、発達や生活、遊びについて多くのことを学びました。また、自分の成長の過程や、これから親になることについても深く考えることができる体験でした。



先生方は子どもたちに共感しながらずっと笑顔でした。
あたたかい雰囲気でお母さんのように愛情を注いでいらっしゃいました。



保育園の頃、こんなにも愛情をもって育ててくださっていたことを知り、本当に恵まれていたと感じました。あと何年かしたらお母さんになるときがくると思います。その時はたくさんの愛情で大事に大事に育てたいです。



保育士さんは危ないことはないかなど広い視野で見られて心配りがすごいと思いました。
また、子どもたちができないことをできるようにするための手助けを細やかにされていました。

